

専有部分範囲図 (5階平面図)



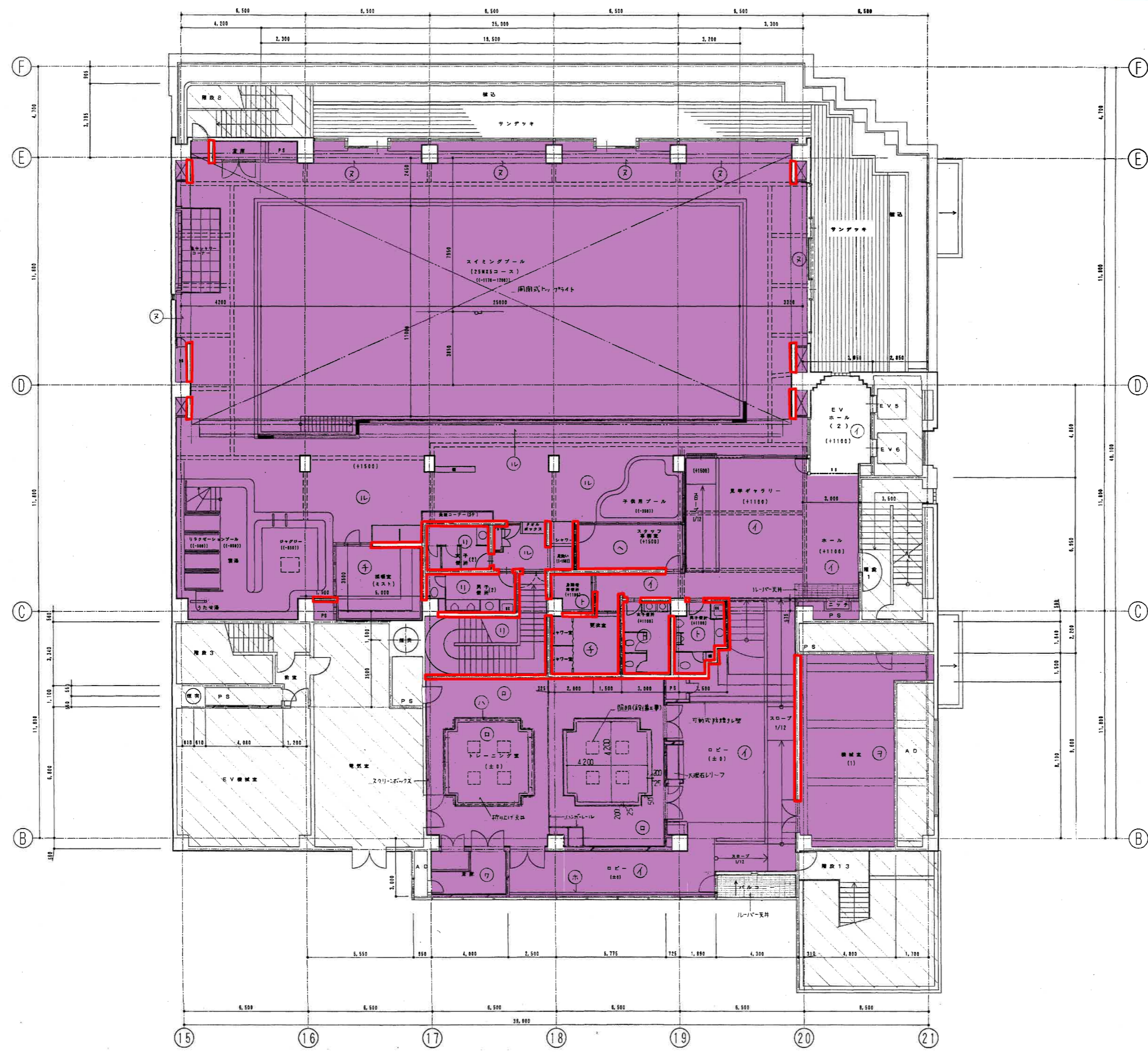
■ : 専有部分  
(内部仕上 (仕上用下地含む)、  
間仕切壁、内部建具)

- 凡例
- ① 石-イボド<sup>®</sup> 岩綿吸音板<sup>®</sup>2<sup>1</sup>上 AEP塗装
- ② 石-イボド<sup>®</sup> 岩綿吸音板<sup>®</sup>9
- ③ 石-イボド<sup>®</sup>9<sup>上</sup> ビニルクロスB張
- ④ 耐水石-イボド<sup>®</sup>9 (SUSF地) VE塗装
- ⑤ ケイカル板<sup>®</sup>6 (SUSF地) ビニルクロスB張
- ⑥ ケイカル板<sup>®</sup>6 (SUSF地) アルミバタリ<sup>®</sup>
- ⑦ 耐水石-イボド<sup>®</sup>9<sup>上</sup> VE塗装
- ⑧ 金属天井
- ⑨ 鏡張り
- ⑩ 石-イボド<sup>®</sup>12<sup>上</sup> 岩綿吸音板<sup>®</sup>9
- ⑪ 石-イボド<sup>®</sup>9 岩綿吸音板<sup>®</sup>11<sup>上</sup> AEP塗装
- ⑫ GWB 77<sup>®</sup>2<sup>1</sup>2<sup>2</sup> (型は、コンクリート打放し<sup>®</sup>)
- ⑬ ケイカル板<sup>®</sup>6<sup>上</sup> VE塗装
- ⑭ 石-イボド<sup>®</sup>9 + 12<sup>上</sup> ビニルクロスB
- ⑮ 岩綿吸音板 パーティ<sup>®</sup>張り

■ : 鉄筋コンクリート造の  
間仕切壁 (全体共用)  
(※撤去する場合は管理組合の同意が必要)

- 注記
- ・ 特記外 LGS T地とする。
  - ・ 特記外 PS・AD 倉庫は、コンクリート打放し<sup>®</sup>とする。
  - ・ 天井点検口<sup>®</sup>位置は、現場にて決定する。
  - ・ 〇範囲は、商業の天井伏図による。

**専有部分範囲図 (6階平面図)**



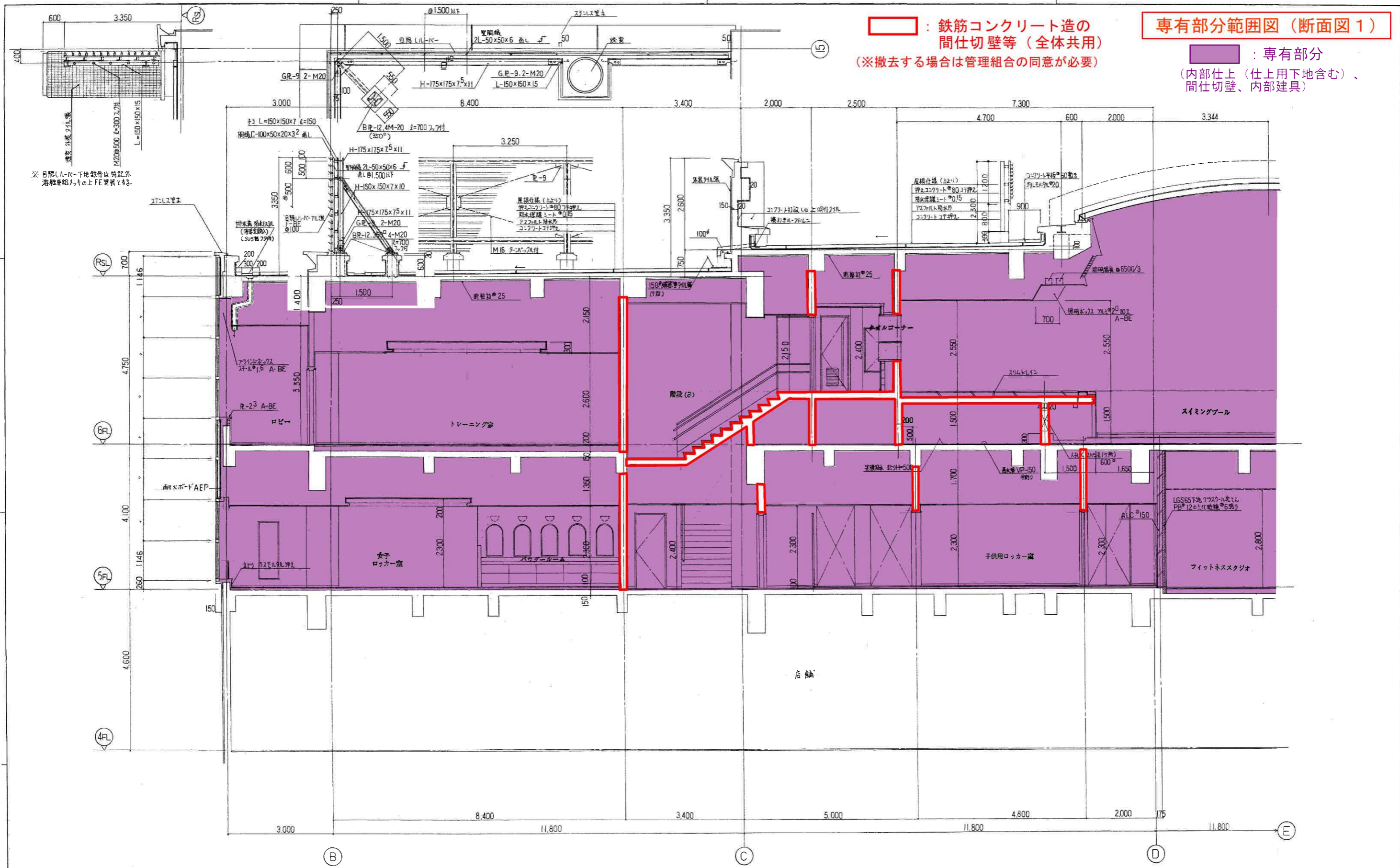
■ : 専有部分  
(内部仕上 (仕上用下地含む)、  
間仕切壁、内部建具)

- 凡例
- ① 石こうボード⑨ 岩綿吸音板⑫の上 AEP塗装
- ② 石こうボード⑨ 耐湿岩綿吸音板⑫の上 AEP塗装
- ③ 人連木 AEP塗装
- ④ フロストグラス⑤
- ⑤ グラインドホックスR-10 A-BE
- ⑥ ケイカル板⑥
- ⑦ 石こうボード⑨ 寒冷紗積り上 AEP塗装
- ⑧ アルミスパンドレル
- ⑨ ケイカル板⑥の上 VE塗装
- ⑩ 梁型 ロゼットタイル
- ⑪ ケイカル板⑥ (SUST地)耐湿岩綿吸音板⑫
- ⑫ GWBガラスクロス甲種 (梁型は、コンクリート打設し裏地)
- ⑬ 石こうボード⑨ AEP塗装

■ : 鉄筋コンクリート造の  
間仕切壁 (全体共用)  
(※撤去する場合は管理組合の同意が必要)

注記

- ・ 特記外、LGS下地とする。
- ・ 特記外 PS-AD・倉庫は、コンクリート打設し裏地とする。
- ・ 天井吊り下げ位置は、主観的に決定する。
- ・ 〇の範囲は、商業天井伏区による。



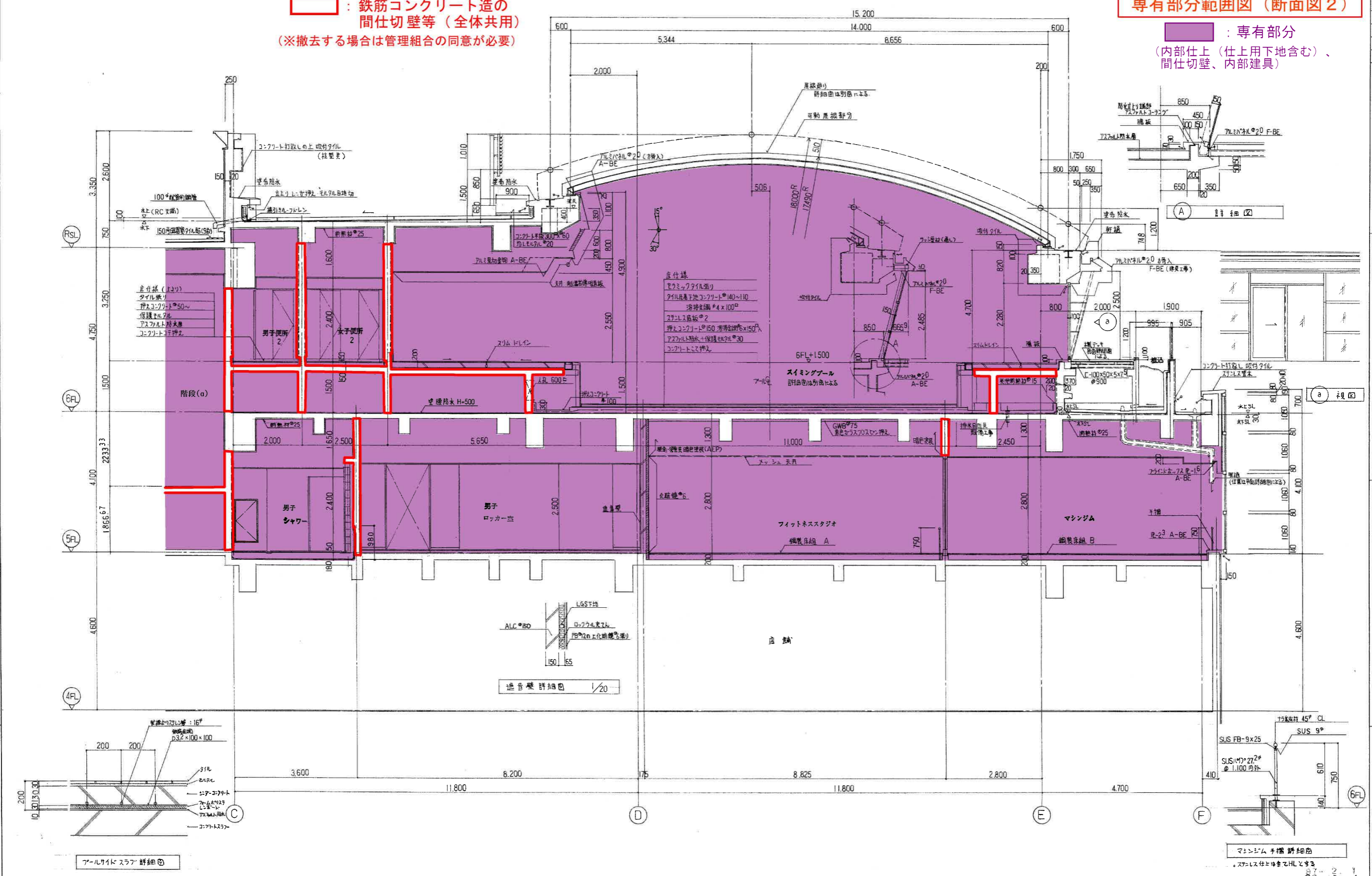
97-2.1  
 99.12.4

<p>○ 屋上仕様</p> <p>上より 押えコンクリート<math>\phi</math>80 打押え仕上        (伸縮目地切 打<math>\phi</math>30<math>\times</math>3,000 以外)        防水保護シート<math>\phi</math>15        アスファルト防水層        直上り部 露出仕上仕様とする        直上り部 見出し部 押え アスファルト アンクル ステンレスビス止め</p>	<p>(アスファルトコーキングのみ)        コンクリート打押え        排水溝 防水モルタル (勾配付) 溝床全面 2,5<math>\times</math>100<math>\phi</math> 入り        溝巾 300        パラペット天端 (食物類のない所)        コンクリート打取し コシ押えの上 壁系防水        直上り部 直上りコシケンカ (10<math>\times</math>10) 施工</p>	<p>○ 雨水排水仕様</p> <p>ルーフドレン 100<math>\phi</math>        管袖 配管用管 100<math>\phi</math>        押入れ物 市品 鋼製 SOP        屋内部付 防臭巻仕上        屋外<math>\phi</math> SOP仕上        ○ 各天地下仕様 特記外は標準仕様天地下仕様とする。</p>	<p>○ 各層内 アスファルト防水層仕様</p> <p>上より 床仕上        押えコンクリート<math>\phi</math>50        防水保護モルタル<math>\phi</math>15        アスファルト防水層        直上り見出し アスファルトルーフコーキングのみ        直上り部 ラスモルタル保護の上各仕上</p>	<p>○ 外装 共通仕様</p> <p>コンクリート押え        コーキング 打取目地 伸縮目地 伊勢目地        建具周囲 各種金属製の釘等 取付        異種材料の取付 その他 図中の印の箇所        コーキングはタリカルファイブ系 (2R成形) とする。</p>	<p>山縣駅前地区第一種市街地再開発事業        B棟新築工事 ただし、建築主体その他工事        棟数 5・6 階        断面図 1:50        303</p>
--	--	---	---	--	---

: 鉄筋コンクリート造の間仕切壁等 (全体共用)  
 (\*撤去する場合は管理組合の同意が必要)

専有部分範囲図 (断面図 2)

: 専有部分  
 (内部仕上 (仕上下地含む)、間仕切壁、内部建具)



仕仕様  
 ミラミックタイル張り  
 タイル貼付下地: コンクリート 140×110  
 溶接金網 #4×100  
 ステンレス底版 #2  
 押入コンクリート #150 溶接金網 #6×150  
 アスファルト防水+保護モルタル #30  
 コンクリート打設

ALCスラブ詳細図

遮音壁詳細図 1/20

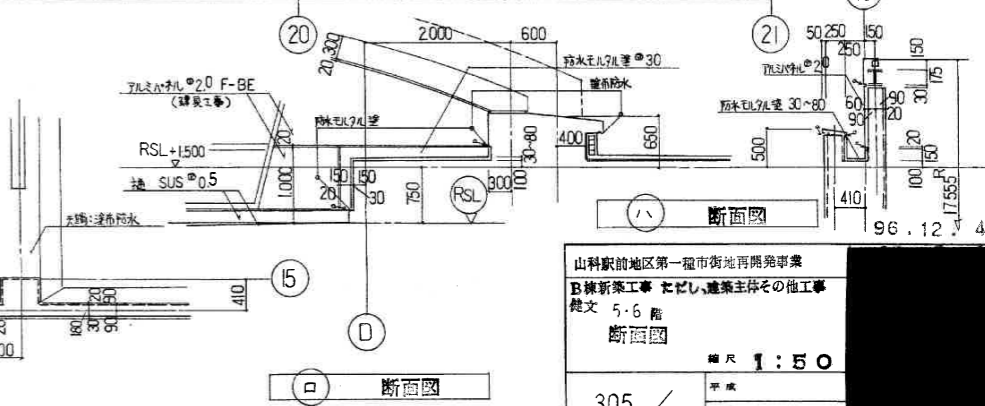
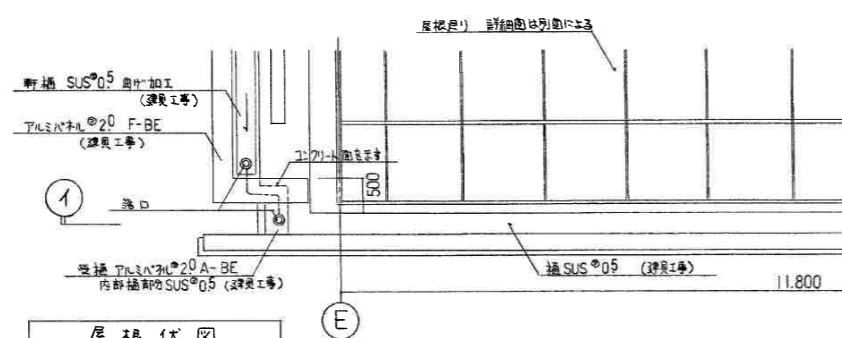
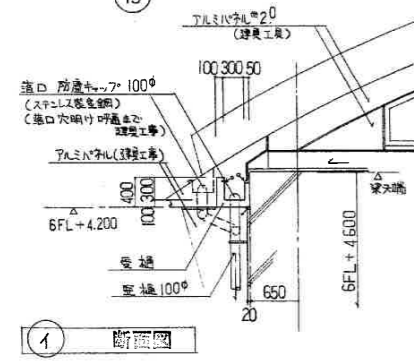
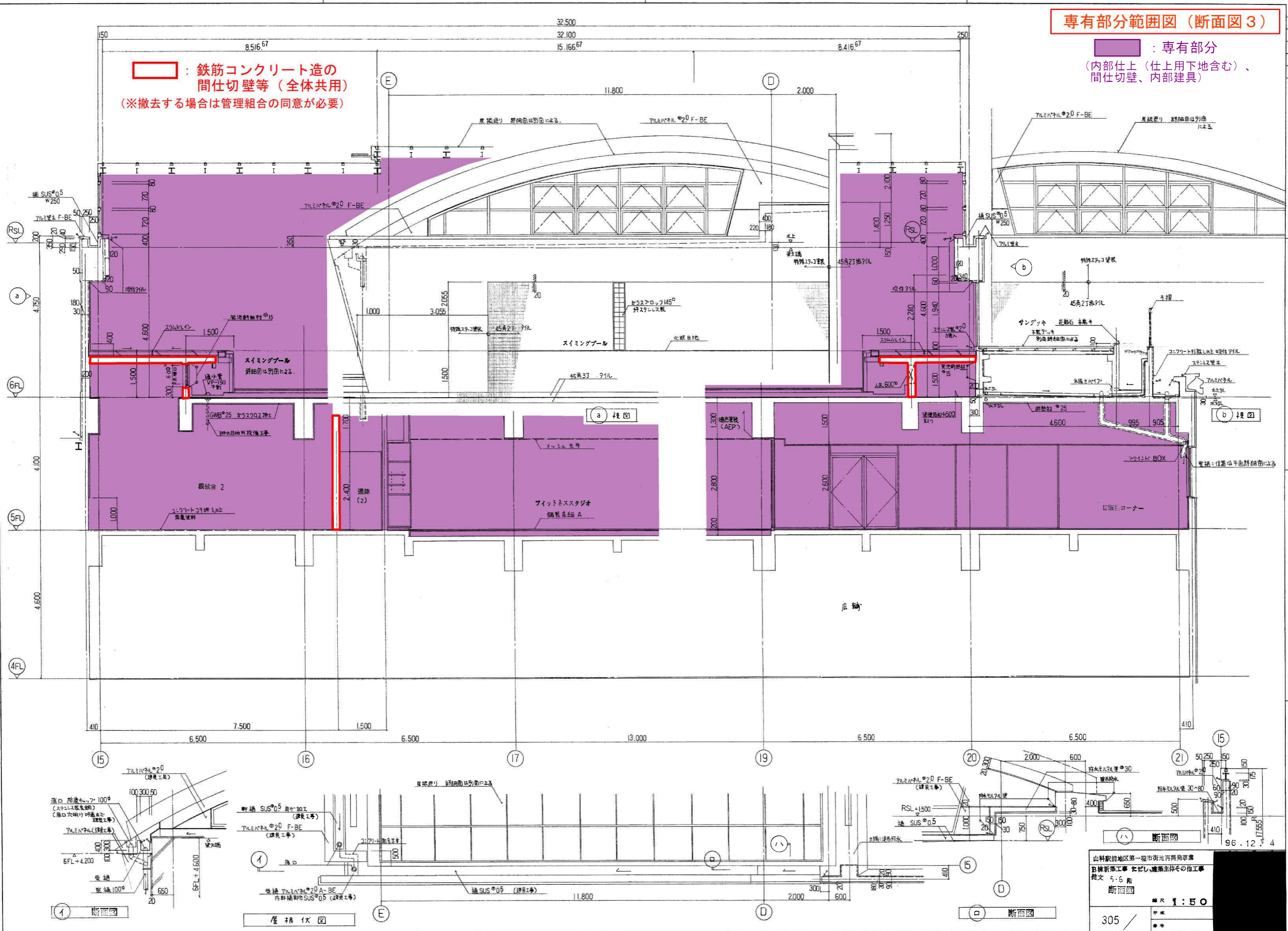
マシージム手摺詳細図

○ A-1仕様仕様 底仕様 (上より) 床用タイル張り (モルタル下地) 押入コンクリート (水勾配付) 溶接金網 #6 × 150 <sup>2</sup> 入 断熱材 #30 アスファルト防水層 (上より先端 アスファルトルーフィング) 壁仕上り部分 ラスモルタル押入	コンクリート打設 ○ A-2仕様仕様 (上より) ミラミックタイル張り (モルタル下地) コンクリート #130 ~ 100 ステンレス 溶接金網 #4 × 100 <sup>2</sup> 入 ステンレス底版 #2	押入コンクリート #150 溶接金網 #6 × 150 <sup>2</sup> 入 保護モルタル #30 アスファルト防水 断熱材は別図による	○ 軒通 受播仕様 SUS 304 #05 301 (10人入)バックコート #5 吹付 (水勾配付) 受播物 SUS FB-3×50 @ 500 間外 開口 防塵用キャップ付 (ステンレス金網製甲片型) 壁柱 #100 配管用鋼管 SOP (専用部分の防塵巻仕上) 掏金機 市場品 鋼製 SOP	○ 外装 アルミバネ仕様 アルミバネ #20 (10人入) F-BE 表面バックコート #5 吹付 ジョイント部 #3.000 程度 裏側張り 各取付部はメーカー仕様 (2成分型)とする。 ○ アルミ内装 アルミバネ部分と上記仕様と準ずる。	山科駅前地区第一種市街地再開発事業 B棟新築工事 大11、建築主の施工 図文 5・6 階 断面図 1:50 縮尺 1:20 304 / 4
--	---	---	---	---	--

専有部分範囲図 (断面図 3)

■ : 専有部分  
 (内部仕上 (仕上り下地含む)、  
 間仕切壁、内部建具)

□ : 鉄筋コンクリート造の  
 間仕切壁等 (全体共用)  
 (※撤去する場合は管理組合の同意が必要)



山科駅前地区第一種市街地再開発事業  
 B棟新築工事 本館・建業主体その他工事  
 図文 5-6 階  
 断面図  
 縮尺 1:50  
 305